

2024年度事業報告書

(令和6年04月01日から令和7年03月31日まで)

1.事業の成果

今年度も収益になる事業はほぼ受注出来ず、賛助会員の会費と民間企業様の助成金にて活動を行った。コロナによる助成金は現在は無いが、コロナ禍以降、外部団体による慰問等受入れを禁止している施設が多く、事業収益に繋がりづらい状況が続いている。再開については、明確な回答はいただけていない。今年度は、高齢者健康づくり講座に加え「脳トレ講座」と「高齢ドライバー講習」も年間を通して行い、次年度のエリア拡大に繋がる活動を行った。

「高齢ドライバー講習」は、富士宮市外での活動も行い、参加者の方々からお礼の手紙等いたただくななど好評で数件依頼も受けている。

「脳トレ講座」は、講座参加者の地元の寄り合い処にて行って欲しい等、僅かであるが数件依頼を受けている。しかし依頼が偏っており、どちらも来て欲しいという所が少なく、現実の厳しさを認識した。

特に脳トレという言葉には難色を示す高齢者が多く、何らかの形でまず参加していただける環境を作りたい。1度ご参加した方のリピート率は非常に高いので、脳トレに対する悪いイメージを取り除く必要がある。

現状は年に1度の依頼が多いが、3ヶ月に1度、隔月、毎月等、定期的な開催を目指したい。

特に「脳トレ講座」に関しては、年に1度の開催では意味が無く、本来は毎月行うのが効果が高い。

現在交流センターで毎月行っている「脳トレ講座」は、漢字クロスワードとナンプレの宿題を配付し

次月までに自宅でやっていただいている。空いた時間に自宅で問題等考えるのが本来の脳トレであるので、特に趣味も無く時間を持て余している高齢者の方が集まる場所を作りたい。

定期的に依頼をいただける地域の団体や企業を探し、事業収益に繋げていきたい。

今年度は協賛していただける企業様があり、「車中生活見守り活動」も年間を通して活動することが出来た。

次年度も今年度を上回る活動を行い、活動が浸透し気軽に相談等していただけるように環境にしたい。

他の活動も助成金を活動資金に使わせていただき、計画を達成することが出来た。

受取助成金の詳細は下記の通り。

・静岡県赤い羽根共同募金会	946,000円	(車中生活者見回り活動の補助金)
・あしたの日本を創る協会	30,000円	(高齢者健康づくり事業の補助金)
・社会福祉協議会ふれあい基金	200,000円	(高齢者健康づくり事業の補助金)
・星いきいき助成金	100,000円	(高齢者健康づくり事業の補助金)

2.事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日数	実施場所	従事者的人数	受益対象者の人数	支出額 (単位:円)
①運転免許証 自主的早期 返納呼びかけ 事業	音楽活動訪問先にて 早期の運転免許証の 自主返納についての 啓発活動	5回/年	寄り合い処等	10人	127人	255,239
②高齢者 健康づくり 事業	健康づくり講座 訪問音楽活動・高齢者学級 工作・塗り絵・料理教室	38回/年 19回/年	寄り合い処 交流センター 地域学習センター 区民館 高齢者施設	79人 40人	918人 831人	1,435,719 765,717
	高齢ドライバー講習	18回/年	交流センター	34人	123人	733,812
	車中生活者見守り活動	78回/年	道の駅・SA等	202人	不特定多数	1,060,000
	歌声サロン等 研修会の開催 ホームページ等による 周知啓発活動	未実施 随時	法人事務所	2人	不特定多数	94,160